

長命ヶ丘地区社協だより

令和2年3月発行

長命ヶ丘地区社会福祉協議会

発責：秋保 明

文責：佐藤正人



会長 秋保 明

長命ヶ丘地区の皆様には、日頃より当会の運営にご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。お陰を持ちまして、当初計画いたしました各種事業は恙なく実施することが出来ましたことご報告申し上げますとともに、改めて皆様方のご協力に感謝申し上げます。

さて、長命ヶ丘地区の高齢化率は約41%で市内でもトップレベルの高さにあり、老老介護や8050問題など高齢化社会に伴う様々な問題は今後どこのご家庭にも起こり得ることから、地域でお互いが支え合う「共助の仕組みづくり」がこれまで以上に大事となっております。

幸いなことに、長命ヶ丘地区には地域で活動する諸団体が連携協働する仕組みとして「長命ヶ丘各種団体懇談会」があります。当会もその一員として活動しておりますが、今後も地域の皆様の拠り所となるよう努力して参りますので、社協役員・民生児童委員・福祉委員へお気軽にご相談下さいますようお願い申し上げます。

おりしも、新型コロナウイルス問題で様々な混乱や社会不安が起こり、多くの方が精神的ストレスを抱えておられます。このような時には「家族や親しい友人と話す」「十分な食事や睡眠をとり、適度な運動を心掛ける」「正しい情報と知識を持ち、不安を煽るメディアを見る時間を減らす」などが大事だそうです。（出展：WHO世界保健機構パンフ）

末筆ながら、皆様のご自愛の程心よりお祈り申し上げます。

○第1回社協研修会及び推進会議 令和元年6月15日（土）

於：長命ヶ丘市民センター会議室



「長命ヶ丘地域包括支援センター」所長菅原幸江様からセンターの支援状況について、また「グループホーム長徳」東北エリア長木村様・施設長我妻様から認知症と施設概要についてご講話をいただきました。引き続き、今年度活動について推進会議を開催し、各町内会からのご協力を得ながら、役員・民生委員・福祉委員が中心となって取り組んで行くことといたしました。

○ふれあい食事会

令和元年 10月 26日（土）
於：長命ヶ丘市民センターホール

民生委員、福祉委員をお世話役として各町内会様約 130名の皆様とともに楽しいひと時を過ごしました。

最初に「体を動かしていきいき元気に過ごそう」をテーマに、介護予防や認知症予防の講師で活躍されております 脇田 雅江様から 100歳まで元気に過ごす軽運動のご指導を頂きました。

脳トレ運動も入り笑いの内に美味しい食事会に移り、和やかなサロンとなりました。大勢の方々にお集り頂き本当に有難うございました。

次回もまた多数の皆様のご参加をお待ち申し上げております。



○ふれあい健康講話会

令和2年2月14日（金）
於：長命ヶ丘市民センターホール

地区社協主催・長命ヶ丘亀楽会様協賛による「ふれあい健康講話会」が開催されました。



講師・健康サポート「えにか」
阿部 久美子様

いつまでも頭と体の健康を保つ軽運動や脳トレを楽しく学びました。



各町内のサロン活動

◆ 3丁目西町内会

前号に引き続き、各町内会で行っているサロン活動の一部をご紹介いたします。



「お茶っこ会」

町内の皆さんと、お茶やコーヒーでお互いに近況を語り合い楽しいひと時を過ごしました。

◆ 5丁目町内会



「男のサロン」

各自食材を持込み手料理を肴に女性の方も参加して大いに語らい親睦を深め合いました。

◆ 6丁目町内会



「第2回茶話会」

2丁目住民の河合様親娘をお招きし、ふれあいコンサート大合唱で楽しみました。



「第3回茶話会・クリスマス会」

幼児から小学生・年長者まで集いサンタさんのプレゼント・bingo・福笑い等で盛上りました。

◆ 東町内会



「グラウンドゴルフ・芋煮会」

子ども会育成会と共にグラウンドゴルフで汗を流し、芋煮会ではbingoゲーム大会と賑やかにふれあいの時を過ごしました。